

新刊出ました!

人はなぜ病み、 苦しむのか — 聖書からの問い —

聖書講座シリーズ

16

京都司教区聖書委員会

「人はなぜ病み、苦しむのか」。それは人類がその誕生以来、常に抱え続けてきた普遍的な問いである。

本書は、コロナ禍の2022年、京都司教区聖書委員会主催のオンライン聖書講座で、聖書の中にその答えを見いだそうと試みた、5人の講師による講義の記録である。

コロナ禍が去ったと思われる今この時、現代人に強く求められることは、「祈り」、「心の平和」、「観想」、「新しい価値観」について、聖書のことばに謙虚に耳を傾け、より積極的な生き方を模索することなのではないだろうか。



目次

- すすめのことば:大塚喜直(京都司教区司教)
- 罪を犯した人祖:北村善朗(京都司教区司祭)
- 民の痛みを見た神:中川博道(カルメル修道会司祭)
- 彼は試みに遭い:西 経一(神言修道会司祭)
- 病む人に寄り添うイエス:柳田敏洋(イエズス会司祭)
- イエスはすべての弱さを背負い:阿部仲麻呂(サレジオ会司祭)

定価:1,540円(本体1,400円+税)

発行:サンパウロ

割引価格にてお分けいたします

ご注文・お問い合わせ

カトリック京都司教区 聖書委員会

T E L /075-223-3339

(月~木10:00~16:00 金10:00~12:00)

e-mail/seisho@kyoto.catholic.jp

